



島根県代協ニュース

発行者:島根県損害保険代理業協会 事務局
〒690-0012 松江市古志原 2-9-32 グランディールK 1F TEL/FAX 0852-28-7122
mail shimanekendaikyo@utopia.ocn.ne.jp

18年度第3回東中国ブロック協議会—松江にて開催—

11月17日に松江市損害保険ジャパン松江ビルにて開催されました。概要は次の通りです。

平成18年度第3回東中国ブロック協議会議事録

日時：平成18年11月17日 14:00～15:00

会場：松江市 (株)損害保険ジャパン松江ビル 8階会議室

参加者：

島根：太田、村岡、古田、門脇、伊藤、持田、内田、小笠原、村上、山形

鳥取：4名 岡山：4名 日本代協：葛石常任理事、田中副会長

オブザーバー：島根 5名

司会：村岡正邦 島根県代協副会長

14時 開会

挨拶

各委員会より報告・討議

各代協の現状と課題



日本代協及び島根県代協の 活動報告

日頃の代協活動の一端をお知らせします。

郵政民営化委員会ヒアリング

10月18日、郵政民営化委員会に出席し、「郵便局株式会社の損害保険販売について」の日本代協見解を表明しましたので、その概要をご報告いたします。

1、日時：平成18年10月18日（火） 14:05～14:35

2、場所：虎ノ門第10森ビル5階 郵政民営化委員会会議室

3、出席者 委員会：委員長 田中 直毅

委員 富山 和彦

野村 修也

増田 寛也

委員会事務局、政府関係者約50名

本会：荻野会長、安岡専務、大石常務

4、ヒアリングの概要

(1) 荻野会長の説明

①本会の組織について

冒頭、本会の目的、主な活動等の本会の組織について説明をした。

②郵便局株式会社の損害保険販売について

続いて郵便局株式会社の損害保険販売について本会の見解を述べた。

(2) 主な質疑

委員から、損害保険代理店の自動車保険の扱い状況、過疎地の店舗状況、

乗合代理店の実務の困難性、生保の扱い状況、専業代理店と郵便局とのタイアップの可能性等につき質問があり、荻野会長から回答を行った。

今回のヒアリングにより、委員の皆様は損保代理業業界の実態および本会の立場に関する理解を十分に深めることができたと判断しております。今後、事態の進展に併せて、適時にご連絡申し上げます。

自民党の税制改正要望のヒアリング

自由民主党と財政・金融・証券関係団体との「平成 19 年度 税制改正に関する協議会」が開催されました。

日 時 平成 18 年 11 月 1 日（水） 15 : 00 ～ 17 : 00

場 所 自由民主党本部 9 階 901 号室

出席者 自由民主党（延べ約 20 数名）、財政・金融・証券関係 29 団体、国民生活金融公庫、国際協力銀行、日本政策投資銀行

進行役の竹本直一議員と鴨下一郎議員、山本明彦議員の開会挨拶の後、財政団体と金融証券団体 29 団体に加え、国民生活金融公庫、国際協力銀行、日本政策投資銀行から個別に税制改正要望が述べられた。

日本代協は、日本損害保険協会（石坂 匡身 副会長、玉井 孝明 税制委員長）の次に発言の機会が与えられた。

最初に、『地震保険料控除制度の創設』の御礼とこの制度を十分に活かすために地震保険の普及率拡大キャンペーンを実施しており、地震保険の普及率は確実に毎年アップしていることを強調。さらに「社会ニーズを踏まえた社会保障制度を補完する（国民の自助努力による）商品に係る保険料控除制度の創設を認めて欲しい」との要望を簡潔に主張した。

会議の締めとして、宮下一郎議員から、現場に則し現場で考えた租税の在り方で陳情をお願いしたいとの挨拶があった。

この後、質疑応答があり、損保に関して越智隆雄議員より「生損保から出されている、社会保障の補完機能商品のイメージを具体的に示して欲しい」との質問があり、「所謂、医療・介護・年金等の第3分野保険商品であり、生存者リスクの軽減を目的とした保険料負担の税金控除である」との説明を損保協会より代表して行った。また山本明彦議員より「社会保障制度の補完商品は、生保・損保ともアプローチが違うだけで、目的が一緒ならば、それぞれ別々の要望ではなく一本化して要望して欲しい」との意見が出され、生保は「生保の控除と社会保障制度の補完商品の控除を一本化して生保控除として欲しい」との要望であったが、一応は損保と協議してみるとの回答であった。

当方としては「生保と同様の商品でありながら保険料控除が異なる」という控除制度のバランス上の問題点を主張していることでもあり、この指摘をチャンスと捉え、各地の先生方のご協力も得て要望実現に努力いたしますので、皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます次第です。

以 上